

# 特別企画プログラム

## [公開講演Ⅰ]

〈第1日目 11月14日(土) 13:10~14:10 第1会場 F201+F202 〉

司会：横山 一紀(済生会横浜市東部病院)

「三心」

洞外 文隆(曹洞宗 本瑞寺 住職)

## [公開講演Ⅱ]

〈第2日目 11月15日(日) 9:30~11:50 第2会場 F203 〉

総合司会：荏原 茂(横浜市立大学附属病院 臨床検査部)

「難消化性デキストリンの研究データとその活用について」

磯村 信行(大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部)

「新しい食品表示法 その活用について」

座長：渡邊 仁(東邦大学医療センター 佐倉病院 教育支援室)

森田 満樹(消費生活コンサルタント)

「保健機能食品(特定保健用食品・栄養機能食品・機能性表示食品)を考える」

座長：荏原 茂(横浜市立大学附属病院 臨床検査部)

高橋 久仁子(群馬大学名誉教授)

## [特別講演]

〈第2日目 11月15日(日) 13:10~14:10 第1会場 F201+F202 〉

司会：山口 真澄(神奈川県厚生連 伊勢原協同病院)

「宇宙と健康」

小定 弘和(公益財団法人日本宇宙少年団副事務局長・宇宙教育コーディネータ)

## [神臨技企画]

〈第1日目 11月14日(土) 14:20~15:50 第1会場 F201+F202 〉

進行：大野 匡之

「臨床検査知識技能競技大会」

藤崎 誠、泉谷 明、市森 恵子、佐藤 克亘、新宮 千恵美、砂川 右貴、田中 元彦、

田中 稚佳子、吉澤 麗子(神奈川県臨床検査技師会 企画委員会)

## [日臨技企画]

〈第2日目 11月15日(日) 11:00~11:50 第1会場 F201+F202〉

司会：齋藤 幸弘(横浜保土ヶ谷中央病院)

「2025年に向けての“決断”とは、～検体採取の先にあるものは、～」

宮島 喜文(日本臨床衛生検査技師会 会長)

## [教育セミナー]

### 教育セミナー1(生理ハンズオン)

〈第2日目 11月15日(日) 9:10~10:40 第1会場 F201+F202〉

司会：谷ヶ城 良太(大和市立病院)

「超音波・筋電図のハンズオン」

ハンズオン超音波領域

中野 英貴(小張病院)、山本 真一(東海大学医学部附属病院)、秋山 忍(竜王共立診療所)

ハンズオン筋電図

田中 理(横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)、下河 ナオミ(北里大学病院)

### 教育セミナー2(尿沈渣形態)

〈第2日目 11月15日(日) 10:50~11:50 第3会場 F204〉

司会：森 合美(東芝林間病院)

「日臨技 尿沈渣形態(赤血球)講習」

赤血球形態の見方・考え方

横山 貴(東京女子医科大学病院 中央検査部)

### 教育セミナー3(血液)

〈第2日目 11月15日(日) 10:50~11:50 第4会場 F205〉

司会：常名 政弘(東京大学医学部附属病院)

「日臨技 血液形態検査における標準化の普及に向けて」

坂場 幸治(ピーシーエルジャパン病理・細胞診センター)

### 教育セミナー4(病理)

〈第2日目 11月15日(日) 10:50~11:50 第5会場 F206〉

司会：島田 直樹(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院)

「ホルマリン固定とその管理」

山下 和也(北里大学病院 病院病理部)

## [シンポジウム]

### ●シンポジウム 1 (生理)

<第1日目 11月14日(土) 16:00~17:10 第1会場 F201+F202>

座長: 森 貞浩 (相模原赤十字病院 生理機能検査課)

S1-1 「乳房診療における超音波検査の現状と新たなる可能性」

三塚 幸夫 (東邦大学医療センター大森病院)

### ●シンポジウム 2 (血液)

<第1日目 11月14日(土) 16:00~17:10 第2会場 F203 >

座長: 井本 清美 (聖マリアンナ医科大学病院)

S2-1 「もう異常細胞を見逃さない! ギムザ染色でせまる“体腔液・髄液”」

大久保 文彦 (九州大学病院 病理診断科・病理部)

### ●シンポジウム 3 (臨床化学)

<第1日目 11月14日(土) 16:00~17:10 第3会場 F204>

座長: 三末 高央 (船橋市立医療センター)、間瀬 浩安 (東海大学医学部附属病院)

「内部精度管理における技術水準からみた施設内精度の確認」

旧関東甲信地区 臨床化学検査研究班 共同検討報告

S3-1 ー平成25年度 アンケートによる現状調査ー

三木 隆治 (獨協医科大学越谷病院)

S3-2 ー平成26年度 市販管理血清を用いた調査ー

関口 美香 (前橋赤十字病院)

S3-3 ー2年間の総括ー

末吉 茂雄 (千葉県がんセンター)

### ●シンポジウム 4 (一般)

<第1日目 11月14日(土) 16:00~17:10 第4会場 F205>

座長: 西周 裕晃 (公立長生病院)

S4-1 「尿沈渣における悪性細胞の検出感度を高める鑑別テクニック」～尿沈渣検査法2010からさらなる飛躍を～

八木 靖二 (がん研有明病院 臨床検査センター)

## ●シンポジウム 5（微生物）

<第1日目 11月14日（土）16:00～17:10 第5会場 F206>

座長：安達 譲（北里大学病院）

検査技師による検体採取

S5-1 「検査技師による検体採取に対する期待と課題：インфекションコントロールドクターの立場から」

丹羽 一貴（関東労災病院 感染症治療部）

S5-2 「検体採取の実状：疥癬症からの取り組み」

土田 孝信（秦野赤十字病院 検査部）

## ●シンポジウム 6（血清）

<第2日目 11月15日（日）9:30～10:40 第3会場 F204>

座長：森谷 信行（千葉メディカルセンター）

S6-1 「HIV 診療の実際と検査への期待」

加藤 英明（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

## ●シンポジウム 7（輸血）

<第2日目 11月15日（日）9:30～10:40 第4会場 F205>

座長：桑原 朋和（済生会横浜市東部病院）

S7-1 「赤血球型検査（赤血球系検査）ガイドライン（改訂1版）の改訂ポイント」

小林 信昌（東海大学医学部附属病院）

## ●シンポジウム 8（病理・細胞）

<第2日目 11月15日（日）9:30～10:40 第5会場 F206>

座長：柿沼 廣邦（北里大学病院）

S8-1 「尿細胞診～尿路洗浄細胞診を中心に～」

青木 裕志（順天堂大学医学部附属練馬病院）

**[ランチョンセミナーⅠ]** <第1日目 11月14日(土) 12:00~13:00>

**ランチョンセミナー1(ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社) <第2会場 F203>**

司会: 米澤 広美 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)

LS-1「ウイルス感染症検査“偽の結果”を報告しないために」

出口 松夫 (大阪大学医学部附属病院)

**ランチョンセミナー2(アボットジャパン株式会社) <第3会場 F204>**

LS-2「急性腎障害における新規バイオマーカーNGALの意義」

青木 和雄 (アボットジャパン株式会社)

**ランチョンセミナー3(エーディア株式会社) <第4会場 F205>**

司会: 瀬戸 享往 (東海大学医学部医学部附属大磯病院 中央検査科科长)

LS-3-1「間質性肺炎の血清マーカー KL-6 最近の知見」

岩田 亮一 (エーディア株式会社)

LS-3-2「肝細胞癌診療の最近の動向と腫瘍マーカーPIVKA-IIの話題」

上原 雅人 (エーディア株式会社)

**ランチョンセミナー4(シスメックス株式会社) <第5会場 F206>**

司会: 小倉 正安 (株式会社 LSI メディエンス)

LS-4「ウイルス肝炎の最新治療と肝線維化進展の評価法」

奥瀬 千晃 (川崎市立多摩病院(指定管理者 聖マリアンナ医科大学) 消化器・肝臓内科部長)

**[ランチョンセミナーⅡ]** <第2日目 11月15日(日) 12:00~13:00>

**ランチョンセミナー5(株式会社カイノス) <第2会場 F203>**

司会: 村本 良三 (埼玉医科大学 保健医療学部)

LS-5「検査室に知ってほしい項目「カルニチン」」

宿屋 敬 (株式会社カイノス)

**ランチョンセミナー6(富士レビオ株式会社) <第3会場 F204>**

LS-6「心腎連関におけるバイオマーカーの役割」

吉尾 仁美 (富士レビオ株式会社)

**ランチョンセミナー7(ベックマンコールター株式会社) <第4会場 F205>**

司会: 清水 宏伸 (ベックマン・コールター株式会社)

LS-7「骨髄検査技師への道」

井本 清美 (聖マリアンナ医科大学 臨床検査部)

**ランチョンセミナー8(栄研化学株式会社) <第5会場 F206>**

司会: 赤石 聡 (栄研化学株式会社)

LS-8「呼吸器感染症検査の現状」

酒井 栄一 (栄研化学株式会社)

# 一般演題プログラム

## [生理]

第1日目 11月14日(土)

第1会場：F201+F202

<9:50>生理1 座長：難波 真砂美(横須賀共済病院)

- 1 腓頭部腫瘍との鑑別が困難であった傍神経節腫の一例  
～腓頭部腫瘍との鑑別が困難であった十二指腸憩室の一例の続報～……………山口 梨沙
- 2 腫瘍との判別が困難であった脾症の一例……………小口 なつき
- 3 腓頭部腫瘍と鑑別に苦慮した総胆管憩室の1例……………谷ヶ城 良太
- 4 体表超音波検査にて皮下腫瘍内に骨破壊を認めた1症例……………小川 和美

<10:30>生理2 座長：小池 加恵(府中恵仁会病院)

- 5 当院でのTAVI治療における心臓超音波検査の役割……………栗田 亜矢子
- 6 2次元スペックルトラッキング法による右室収縮機能評価の検討……………内村 圭吾
- 7 左房室間溝での心外膜脂肪厚と心外膜脂肪量の関係に関する検討……………小河 純
- 8 当院で経験した感染性心内膜炎の1症例……………堀田 央

<11:10>生理3 座長：中野 英貴(小張総合病院)

- 9 頸動脈超音波検査が診断に有用であった片頭痛を伴わない閃輝性暗点の2症例  
……………小暮 洋美
- 10 頸動脈超音波検査におけるプラークスコアと脂質検査項目との関連性……………中澤 遥
- 11 乳癌検診超音波検査の検討……………野口 宜子
- 12 当院における大和市超音波乳がん検診の結果について……………泉谷 千穂

第2日目 11月15日(日)

第1会場：F201+F202

<14:20>生理4 座長：小幡 進(北里大学病院)

- 13 企業健診での睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査の試み……………加賀谷 範芳
- 14 北里大学東病院におけるめまいの臨床検査と実績について……………石川 早紀
- 15 当院で初めての法的脳死判定を経験して……………岩崎 寛
- 16 睡眠時無呼吸症候群の早期診断のために当院で作成した解析方法の検討……………佐々木 俊輔

<15:00>生理5 座長：藤田 光広(公立阿伎留医療センター)

- 17 糖尿病患者におけるABPMを用いた夜間高血圧と血圧日内変動についての検討  
……………青木 知子

- 18 周術期における脈波センサを用いた非侵襲的胸腔内圧測定を試み……………梅津 華織  
 19 血圧日内変動と左室肥大との関連性の検討……………河合 実佐子

<15 : 30>生理 6 座長：飯塚 信義（国保小見川総合病院）

- 20 フローボリューム曲線が診断に有用だった声門下狭窄の 1 例……………森田 遊  
 21 北里大学新病院開院に伴う呼吸機能検査数の推移について……………恩地 恵理  
 22 血管内皮機能障害に対する喫煙習慣及び総喫煙量の影響に関する検討……………小泉 栄二

第 2 日目 11 月 15 日（日）

第 2 会場：F 203

<14 : 50>生理 7 座長：仲村 麻美（横浜市立市民病院）

- 23 健常人における SWE を用いた肝硬度測定の基礎的検討……………岡島 汐里  
 24 巨大出血性肝嚢胞を疑った一例……………森 和泉  
 25 肝炎症性偽腫瘍の 1 例……………清水 唯

<15 : 20>生理 8 座長：齋藤 央（神奈川県循環器呼吸病センター）

- 26 無線 LAN 搭載心電計を利用した心電図管理システムの構築について……………小野山 志織  
 27 ホルター心電図装着中に死亡した 2 症例……………桑名 里佳  
 28 心臓リハビリにおける心肺運動負荷試験の関わりとその有用性について……………田中 節子

[血液]

第 1 日目 11 月 14 日（土）

第 2 会場：F 203

<9 : 50>血液 1 座長：上原 由佳理（北里大学病院）

- 29 t(6 ; 9)(p 23 ; q 34) ; DEK-NUP214 を伴う AML の 1 症例……………早川 直人  
 30 T/NK 細胞形質を有する血管内リンパ腫の 1 例……………石井 里佳  
 31 末梢血の血球異形成を契機に診断された I D U S の 1 症例……………豊川 巴留弥

<10 : 20>血液 2 座長：佐藤 祐一（神奈川県立循環器呼吸器病センター）

- 32 CML における末梢血液検査の重要性について～初発時の検査データからわかること～  
 ………………毛利 光希  
 33 末梢血液塗抹標本作製のアルブミン添加による細胞破壊阻止作用の定量的評価  
 ………………大石 ひとみ  
 34 凝固検査検体の遠心条件に関する検討……………新居 登紀子  
 35 コアプレスタ 2000 におけるリアスオート P-FDP/D ダイマーネオの基礎的検討  
 ………………原 直也

## [臨床化学]

第1日目 11月14日(土)

第3会場：F204

<9:50>臨床化学1 座長：増田 浩一(藤沢市民病院)

- 36 エクルーシス試薬シクロスポリンの基礎的検討.....上原 梢
- 37 尿素窒素測定試薬「N-アッセイ LUN-S ニットーボー」の基礎的検討.....佐々木 慎也
- 38 Ca(CPZⅢ法)の基礎的検討.....杉本 智史

<10:20>臨床化学2 座長：岡村 邦彦(NTT東日本関東病院)

- 39 POCTを用いたアンモニア測定における床用ワックスの影響.....板谷 一夫
- 40 人間ドック経年受診者のAICS値の変動と臨床所見との比較の検討.....平尾 優太
- 41 薬剤性肝障害(持続的血清 $\gamma$ -GTP高値)の1症例(ガスモチン：モサプリドクエン酸塩)  
.....矢島 麻里絵

## [チーム医療]

第1日目 11月14日(土)

第4会場：F205

<9:50>チーム医療1 座長：喜納 勝成(順天堂大学医学部附属浦安病院)

- 42 自己血糖測定器(SMBG機器)6機種の基本検討.....丸山 珠実
- 43 同日に直接クームス陽性児が娩出された2症例.....栗原 直美
- 44 CGMSが血糖コントロールの一助となった2症例.....平田 恵里

第2日目 11月15日(日)

第4会場：F205

<14:20>チーム医療2 座長：杉本 達哉(東海大学医学部附属病院)

二本柳 伸(北里大学病院)

- 45 当院が行う再生医療における臨床検査技師の役割.....佐藤 勉
- 46 血液培養汚染率低減における介入と評価.....神谷 あかね
- 47 NST 採血セット項目の導入と最新データでの栄養評価について.....上原 由里

## [学生]

第1日目 11月14日(土)

第5会場：F206

<9:50>学生 座長：河野 一郎(湘南東部総合病院)

- 48 血中酸化ストレスレベルの変動因子に関する解析ーリコピンの摂取効果ー.....汐崎 水希



- 49 血中酸化ストレスレベルの変動因子に関する解析—運動負荷強度の違いによる影響—  
 .....福田 亮敏
- 50 利根川より検出した *Rahnella* sp.が産生する  $\beta$ -ラクタマーゼおよびその遺伝子型  
 .....島田 絢菜

## [その他]

第1日目 11月14日(土)

第2会場：F203

<11:00>その他1 座長：寺島 茂(伊勢原協同病院)

- 51 神奈川県における災害医療時の臨床検査技師の役割 災害医療委員会を立ち上げて  
 .....瀬戸 享往
- 52 採血待ち時間調査と分析 .....桑原 直子

<11:20>その他2 座長：宮崎 直子(伊藤病院)

- 53 野菜ジュース多飲により”黄疸”を呈した糖尿病患者の1例 .....切明 早紀
- 54 当院における便潜血反応を用いた大腸がん検診の検討 .....笹原 絹代
- 55 口腔内検体を用いた液状化検体細胞診の検討 .....中山 恭子

## [輸血]

第1日目 11月14日(土)

第3会場：F204

<10:50>輸血1 座長：三津田 太郎(川崎市立川崎病院)

- 56 当院における赤血球製剤使用量からみる適正在庫の再検討 .....白鳥 克幸
- 57 北里大学病院における緊急輸血の現状 .....川筋 那月
- 58 横浜市重症外傷センター開設に伴う大量輸血療法の対応 .....渡邊 夏季

<11:20>輸血2 座長：堀口 新悟(東京慈恵会医科大学附属病院)

- 59 当院における認証未実施輸血に対する取り組み .....浦谷 寛
- 60 夜間休日緊急輸血検査のトレーニング方法改善の試み—産科的大出血の経験をふまえて—  
 .....佐藤 克亘
- 61 Autovue 導入前後における夜間休日緊急輸血検査実施担当者の意識変化  
 —導入前後、経時的アンケート調査の解析より— .....小川 寿代

第2日目 11月15日(日)

第4会場：F205

<14:50>輸血3 座長：木村 かよ子(昭和大学藤が丘病院)

- 62 抗体解離用試薬 (DiaCidel) の基礎的検討 ..... 山口 瞳  
 63 当施設における輸血検査運用状況について～輸血検査機器導入後の運用～ ..... 菊池 宏明  
 64 輸血検査自動機器ビジョンを導入して半手法から自動化へ、安全な輸血検査体制の構築  
 ..... 島田 安矢

<15 : 20>輸血 4 座長：杉本 達哉 (東海大学医学部附属病院)

- 65 当院における輸血後感染症検査実施の取り組みについて ..... 根本 温子  
 66 輸血後感染症検査実施率向上への取り組み ..... 大垣 秀友  
 67 加齢性 EBV 陽性 DLBCL の影響による血液型及びクロスマッチ異常についての一症例  
 ..... 佐藤 翔  
 68 薬剤による溶血性貧血を疑う一例 ..... 丸山 恵

[一般]

第 1 日目 11 月 14 日 (土)

第 4 会場：F 205

<10 : 20>一般 1 座長：飯野 隆浩 (たちばな台病院)

- 69 便潜血検査にて 自動分析装置と免疫クロマト法における結果に乖離が見られた事例  
 ..... 石原 さやか  
 70 尿蛋白陽性により尿沈渣中でリンパ球を検出した 2 症例 ..... 森 合美  
 71 採便後の混和方法による測定値への影響 ..... 森 合美

<10 : 50>一般 2 座長：青野 さとみ (横浜市立大学医学部附属病院)

- 72 尿中アスコルビン酸濃度分布と尿試験紙へ与える影響 ..... 野崎 司  
 73 尿クレアチニン補正を利用する際の適正利用について ..... 野崎 司  
 74 潜血反応を用いた尿沈渣検査の精度管理方法 ..... 野崎 司

<11 : 20>一般 3 座長：伊藤 恵子 (横須賀共済病院)

- 75 全自動尿分析装置 AUTION MAX AX-4060 の基礎的検討 ..... 三原 鈴加  
 76 便潜血測定装置 OC センサー-PLEDIA の基礎的検討 ..... 日下 拓  
 77 尿定性検査データのグループ施設間差と内部精度管理物質の検討 ..... 関根 明子

[微生物]

第 1 日目 11 月 14 日 (土)

第 5 会場：F 206

<10 : 20>微生物 1 座長：村田 正太 (千葉大学医学部附属病院)

- 78 *Staphylococcus aureus* に対する白色 LED を用いた光線療法の基礎的検討  
 ..... 蓮沼 裕也
- 79 「BD クロムアガー™ オリエンテーション寒天培地」の有用性の検討  
 ..... 木村 裕子
- 80 質量分析装置 MALDI Biotyper を用いた菌種同定に関する検討..... 高橋 儀行

<10:50>微生物 2 座長：木村 沙織（東海大学医学部付属病院）

- 81 enterotoxin 産生性 *Clostridium perfringens* による抗菌薬関連下痢症の 1 例  
 ..... 小松 奈央
- 82 皮膚組織グラム染色が早期診断に繋がった播種性クリプトコッカス症の 1 症例  
 ～グラム染色を契機に迅速同定できた *Cryptococcus neoformans*  
 による播種性クリプトコッカス症の 1 症例～..... 藤田 朋浩
- 83 *Campylobacter fetus* が検出された蜂窩織炎を伴った敗血症の 1 症例..... 宮澤 美紀

[遺伝子・管理]

第 2 日目 11 月 15 日（日）

第 2 会場：F 203

<14:20>遺伝子・管理 座長：河野 一郎（湘南東部総合病院）

- 84 DPC データを利用した生化学まるめ項目の算定状況について..... 木村 孝司
- 85 ISO15189 認定取得後の職員の意識調査について～ISO15189 PDCA サイクル 意識調査～  
 ..... 佐藤 泰之
- 86 Major bcr/abl における IS 定量 PCR 検査の院内導入にむけた検討..... 北川 季子

[血清]

第 2 日目 11 月 15 日（日）

第 3 会場：F 204

<14:20>血清 1 座長：十良澤 勝雄（昭和大学藤が丘病院）

- 87 当院での C 型肝炎、経口二剤療法における、NS 5 A 薬剤耐性株の検出状況..... 豊福 達郎
- 88 高感度トロポニン I と冠状動脈狭窄の程度および ST 変化の有無の比較検討..... 富樫 健太
- 89 High sensitive TroponinI と他の循環器マーカーの基礎検討..... 木村 元紀

<14:50>血清 2 座長：土筆 智晶（北里大学病院）

- 90 月経 3 日目の血中エストラジオール値と主席卵胞の採卵成績に関する検討..... 阿部 睦
- 91 汎用自動分析装置用測定試薬「ナノピア eTDM メトトレキサート」の基礎検討  
 ..... 田中 達也
- 92 高感度トロポニン I の臨床的有用性評価..... 笠原 裕樹

〈15 : 20〉血清 3 座長：枝松 清隆（藤沢市民病院）

- 93 入院患者に対する泌尿器科受診案内の取り組み ～PSA を用いて～……………中林 香緒里  
94 シクロスポリン測定の基礎的検討……………花井 亜莉沙  
95 高感度トロポニン I(hs トロポニン I)への移行……………東 真理子

[細胞]

第 2 日目 11 月 15 日（日）

第 5 会場：F 206

〈14 : 10〉細胞 座長：草苺 宏有（聖マリアンナ医科大学病院）

- 96 当院における ASC-US, ASC-H 症例についての検討……………林 衛  
97 術中迅速時に診断可能であった secretory meningioma の 1 例……………松岡 伶美  
98 ベッドサイト細胞診の有用性： EUS-FNA の経験例……………雲類鷲 恭子  
99 血管免疫芽球型 T 細胞リンパ腫の一例……………服部 洋介

[病理]

第 2 日目 11 月 15 日（日）

第 5 会場：F 206

〈14 : 50〉病理 1 座長：鈴木 学（千葉大学医学部附属病院）

- 100 平成 26 年度神奈川県精度管理調査～前立腺癌鑑別抗体染色サーベイについて～  
……………小山田 裕行  
101 平成 25 年度 神奈川県における HER 2 染色精度管理……………島田 直樹  
102 解析アプリケーションソフトを用いた HER 2 免疫染色の評価  
平成 25 年度 神奈川県病理精度管理調査から……………島田 直樹

〈15 : 20〉病理 2 座長：坂口 忍（北里大学病院）

- 103 抗 Arginase-1 抗体の有用性について……………飯島 健太  
104 S100P における免疫組織化学的検討-膵臓癌と他の腫瘍の鑑別について-……………才荷 翼  
105 抗 Adipophilin 抗体によるパラフィン切片での脂肪確認の検討……………今井 宏樹  
106 細胞株を用いた免疫組織染色マルチコントロール試料の作製と標準化の基礎的検討  
……………山下 和也